

地域住宅計画

計画の名称	伊東市地域住宅計画		
都道府県名	静岡県	作成主体名	伊東市
計画期間	平成 18 年度	～	22 年度

1. 地域の住宅政策の経緯及び現況

本市は、静岡県伊豆半島の東海岸に位置し、人口7万5千人、世帯数3万3千世帯の地域である。

本市は、古くから温泉を観光資源として発展し、観光都市としての形態を整えてきている。そのため、市内には旅館等の宿泊施設が多く、そこで働く従業員のための寮や民営借家も多くなっている。一方、南部地域の伊豆高原には多くの別荘があり、そこで定住する人も増えてきている。

平成15年住宅・土地統計調査によると、持家1万7千6百世帯、公営借家1千2百世帯、民営借家6千4百世帯、給与住宅7百世帯となっている。非成長・成熟社会においてストックの有効活用が住宅政策において重要な事項となっている。

現在、民間住宅施策としては耐震化の促進支援、住宅相談等を行っており、公的住宅施策としては、高齢者対応住宅中心の市営住宅供給を行い、老朽化した住宅の住戸改善、防災性の向上を検討している。

2. 課題

古い市営住宅に関しては、エレベーター未設置のため高齢者世帯には敬遠され、建物全体の老朽化から受けるイメージの悪さから、若年世帯のニーズにも応えにくくなっている。

地震・火災に対する安全性の向上、社会情勢の変化に対応した居住性・住環境の向上を図る。